

# 入 試 要 項

桐朋学園大学音楽学部

研 究 生

<対面入試・オンライン入試>

2 0 2 2



## 目 次

	ページ
楽器略語・コード表	1
目的と受験資格	2
研究生〔1〕	3
研究生〔2〕	6
研究生〔3〕	8
研究生〔3〕対面入試課題	13
研究生〔3〕オンライン入試課題	18
研究生〔3〕オンライン入試受験上の注意	22
古楽器研究生カリキュラムに関する規定	23
出願書類等記入上の諸注意	24
京王線沿線の主な宿泊施設	25
桐朋学園音楽部門学生会館	25
交通機関案内図	26

### (新規受験) 研究生〔1〕・研究生〔3〕

#### <ホームページからダウンロードする書類等>

- ・研究生志願票・受験曲目票
- ・伴奏譜提出票
- ・同意書(研究生〔3〕オンライン入試出願者のみ)
- ・桐朋学園音楽部門学生会館入居願 (希望者のみ)
- ・受験証
- ・出願書類送付先票(貼付用)

#### <用意するもの>

- ・レターパック (ダウンロードした出願書類送付先票を、宛先欄に貼付する。)
- ・受験証返送用封筒  
(長3サイズの封筒に354円分の切手を貼付し出願書類に同封する。)  
※志願者本人が受け取る住所を記入し、志願者名を「様」書きにて記入、封筒右下に「専攻」を記入すること。
- ・写真2枚 (正面上半身脱帽、背景のないもの、3カ月以内に撮影したもの、タテ4cm×ヨコ3cm、写真裏面に氏名を書くこと。)

### (再登録) 研究生〔2〕

#### <事務局入試係から郵送される書類等>

- ・研究生志願票(再登録)
- ・受験証
- ・出願用封筒

<出願時の注意> ※必ずお読みください。

新型コロナウイルス感染症の予防および拡大防止において、政府見解や社会情勢を考慮し、今後、記載事項に関して変更させていただく可能性があります。変更が生じた場合、本学ホームページにより周知いたします。出願前や受験前にはご確認ください。

新規受験出願には、以下の①②③の手続きが必要となります。

- ① WEB出願申請（研究生〔1〕〔3〕のみ）
- ② 入学検定料（出願料）支払
- ③ レターパックでの出願書類提出

### 楽器略語・コード表

専攻		楽器略語	コード	専攻		楽器略語	コード
管 楽 器	ピッコロ	Picc.	2 6	古 楽 器	リコーダー	R e	6 1
	フルート	F l	2 1		フラウト・トラヴェルソ	F T	6 2
	オーボエ	O b	2 2		バロック・オーボエ	B O	6 3
	クラリネット	C l	2 3		ヴィオラ・ダ・ガンバ	V G	6 4
	バスクラリネット	B. C l	2 7		チェンバロ	C e	6 5
	ファゴット	F g	2 4		バロック・ヴァイオリン	B V	6 6
	サクソフォン	S x	2 5		バロック・チェロ	B C	6 7
	トランペット	T p	3 1	指 揮	C d	8 3	
	テノール・トロンボーン	T T	3 2				
	バス・トロンボーン	B T	3 3				
	ユーフォニウム	E u	3 4				
	チューバ	T u	3 5				
	ホルン	H r	3 6				
	打楽器	パーカッション	P c	4 1			
マリンバ		M a	4 2				
ハープ		H p	5 1				

## 目的と受験資格

---

### 目 的

専攻実技等の研究を深めたい者のためにこの制度をおく。

### 受験資格

#### 研究生〔1〕

2022年3月、本学音楽学部を卒業見込みの者であって専攻を変更しないものを対象とする。

※本学音楽学部で履修した専攻を変更して研究生になることを希望する場合は、**研究生〔3〕**で受験する。

なお、「副専攻」を修了見込みの者は、「副専攻」の専攻で研究生〔1〕を受験することができる。

※2017年度より、ピアノ、弦楽器、声楽専攻、2020年度より作曲、音楽学専攻は募集していない。

#### 研究生〔2〕

既に本学の研究生に在籍している者で、2022年度も**履修継続**（再登録）を希望する者を対象とする。

#### 研究生〔3〕

以下の者を対象とする。ただし、ピアノ・弦楽器・声楽・作曲・音楽学専攻は募集しない。

1. 他大学音楽学部を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者
2. 本学音楽学部を卒業した者
3. 2022年3月本学音楽学部を卒業見込みの者で、専攻を変更して研究生になることを希望している者
4. 相当の年齢に達し、本学音楽学部を卒業した者と同等の学力があると思われる者

注) 4.項の場合は事前に問い合わせること。

問い合わせ先：事務局入試係 電話 03-3307-4122

注) 研究生は大学設置基準第31条に定められる「科目等履修生」にあたるため、学割証や通学証明書は交付されない。また、奨学金についても申請することができない。

# 研究生〔1〕

## 1. 専攻と修業年限・在籍年限

専攻	修業年限	2020年度以降の入学生在籍年限	2015年度から2019年度までの入学生在籍年限
管楽器 打楽器 ハープ	1年	4年	3年
指揮	1年	3年	3年
古楽器	2年	3年	3年

(注意)  
・在籍は1年ごととし、継続希望者は毎年度所定の履修継続(再登録) 手続をしなければならない。  
・在籍年限は2015年度から2019年度までの入学生と2020年度以降の入学生で異なる。

## 2. 受講可能科目

- ・専攻実技(古楽器は23ページ参照)
  - ・本学音楽学部の開設科目(受講者制限のため、一部受講できない科目がある)
  - ・選択副科実技、室内楽・二重奏ソナタ(履修には別途受講料納入が必要となる)
  - ・教職課程科目  
(ただし本学在学中に教職課程を履修していなかった場合は、受講料が別途必要となる)
- ※必修科目は専攻実技のみ

## 3. 修了

1. **管楽器・打楽器・ハープ・指揮**の各専攻  
1年ごとに修了試験を行う。  
合格者には「修了証」が交付され、その年度の課程を修了する。
2. **古楽器**専攻  
2年目または3年目の年度末に修了試験を行う。(1年目の修了試験は行わない)  
合格者には「修了証」が交付され、課程を修了する。

## 4. 募集人員

各専攻若干名

## 5. 出願要領

### 1) 受付期間

**2022年1月5日(水)～1月17日(月)【郵送に限る。1月17日郵送必着】**

①WEB出願申請期間	2022年1月5日(水)9時～1月17日(月)23時59分
②入学検定料納入期間	2022年1月5日(水)9時～1月17日(月)23時59分
③出願書類郵送期間	2022年1月5日(水)～1月17日(月) 郵送必着

※WEB出願の受付完了メールを受信できるよう事前に[@tohomusic.ac.jp](mailto:@tohomusic.ac.jp)のドメイン解除設定を行うこと。

※上記期限までに4ページの①WEB出願申請「WEB志願票」を入力送信、②入学検定料を納入する。あわせて、後掲5ページの出願書類をレターパックライトにて郵送する。

※出願書類がレターパックライトに入らないサイズの場合は、簡易書留郵便での郵送も可とする。その場合、封筒に「出願書類提出」と朱記すること。

インターネットでのWEBによる出願申請だけでは出願完了とならない。必ず、納入期限までに入学検定料を納入し、出願書類郵送期限までに  
出願書類をレターパック便にて送付すること。出願書類郵送期限までに本校に到着した時点で出願完了となる。

## 2)出願方法

WEB出願申請受付の流れ ※受付期間は3ページを参照のこと

### STEP 1

以下のURLより「WEB出願申請」を行う。(10月1日から公開)

<2022年度 桐朋学園大学音楽学部研究生入試 WEB出願申請準備>

こちらをクリック

URL : <https://www.secure-cloud.jp/sf/16014849171xCLvHZD>



→ 受付完了メール受信

※WEB出願の受付完了メールを受信できるよう事前に@tohomusic.ac.jpのドメイン解除設定を行うこと。

※受付完了メールは利用する携帯キャリアにより迷惑メールに振り分けられる場合があるので確認すること。

### STEP 2

上掲STEP 1 申請受付の完了メールに記載された「ホームページURL」の「出願書類 (10月1日から)」を確認

→ 必要書類をダウンロードし、印刷・記入→ レターパックライトにて郵送

### STEP 3

上掲STEP 1 申請受付の完了メールに記載された「ホームページURL」の「WEBフォーム」より「WEB志願票」を入力・送信 → 受付完了メール受信

### STEP 4

入学検定料納入方法 (下記 3) 参照) により、出願期間内に振り込み手続きを行う。  
→ 出願が完了する。

### STEP 5

1月末日までに事務局入試係より受験証を交付する。

## 3)入学検定料納付方法

入学検定料 5,000円

上掲 STEP3のWEB志願票を入力送信後、出願期間内に振り込み手続きを行う。

### <振込先

- ・みずほ銀行調布支店 当座No.9778
- ・三菱UFJ銀行仙川支店 当座No.49612
- ・三井住友銀行国領支店 当座No.1015159

<振込先口座名義> 学校法人桐朋学園音楽科  
[ ガク)トウホウガクエンオンガクカ ]

### <注意事項>

※納入された入学検定料は返還しない。

※振込みの際は、

振込人名義は「受験者名」とし、名前の前に「2022」と加えること。

(例:2022 トウホウ タロウ)

出願書類等 < 1)～3)を確認のこと >

※出願書類は前記 STEP2のホームページよりダウンロード、印刷し記入すること。

※レターパックライトにて郵送のこと。

1) 研究生志願票 (受験曲目票は記入不要)

2) 受験証

必要事項を記入し、所定の枠に合わせて写真を貼付する。その際、写真裏面に氏名を書く。(正面上半身脱帽、背景のないもの、3カ月以内に撮影したもの、タテ4 cm×ヨコ3 cm)

3) 受験証送付用封筒

長3サイズ封筒を準備し、志願者本人が受け取る住所・宛名を記入する。封筒右下に専攻を記入し、354円分の切手を貼付する。

選考方法 書類選考

合格発表 2022年2月18日(金) 17時予定

※ 合格者の受付番号を学内掲示発表および本学ホームページに掲載する。

また、志願票に記載された宛先に入学手続書類を郵送する。

## 6. 入学手続

手続期限・方法 2022年3月5日(土)～11日(金)【郵送に限る。3月11日必着】

提出書類等

- 1) 身元保証書(本学が指定する用紙)
  - 2) 住民票または住民票記載事項証明書1通(マイナンバーは不要。入学する本人のみ記載のもの、本籍の記載も必要)
  - 3) 学籍台帳(本学が指定する用紙一要・タテ7 cm×ヨコ5 cmの写真貼付)
  - 4) 写真(タテ4 cm×ヨコ3 cm) 2枚
  - 5) 誓約書(本学が指定する用紙)
  - 6) 「入学手続納付金払込用紙」の副票 他
- ※ 詳細は「合格者心得」で通知する。

校納金

受講料	(年額)	450,000円*
施設設備費	(前期)	35,000円*
	(後期)	35,000円

注1) \*印が入学手続時に納入する金額である。

注2) 経済情勢の変動等に応じて2022年度以降の校納金については改定があり得る。

注3) 受講料のほかに以下のような受講料が発生することがある。

外国人講師等の特別レッスン1万円程度(外国人講師による)  
選択副科受講料 80,000円(副科声楽 55,000円)  
室内楽・二重奏ソナタ受講料 45,000円

## 研究生〔2〕

### 1. 履修継続（再登録）出願要領

2年目以降の在籍を希望する者は、在籍年限内に毎年度、履修継続（再登録）の手続を必要とする。**この手続を行わない者はその年度末で退籍となる。**なお、履修継続（再登録）出願を行っても、本学が履修困難と判断した場合は、在籍を認めない場合がある。

### 2. 出願要領

出願期間・方法

**2022年1月5日(水)～1月17日(月)【郵送に限る。1月17日郵送必着】**

出 願 料 5,000円

出 願 手 続

STEP 1

桐朋学園大学事務局から、在籍者の自宅へ郵送される 手続書類  
「**志願票（再登録用）・受験証・出願用封筒**」を確認し、記入  
→ 同封の「出願用封筒」に封入 → 上記封筒を「簡易書留」にて郵送  
→ 事務局受付

STEP 2

出願料納入 出願期間内に振り込み手続きを行う。 → 出願完了

<振込先

- ・みずほ銀行調布支店 当座No.9778
- ・三菱UFJ銀行仙川支店 当座No.49612
- ・三井住友銀行国領支店 当座No.1015159

<振込先口座名義> 学校法人桐朋学園音楽科  
〔ガクトウホウガクエンオンガクカ〕

<注意事項>

※納入された出願料は返還しない。

※振込みの際は、

振込人名義は「出願者名」とし、名前の前に「2022」と加えること。

(例:2022 トウホウ タロウ)

出 願 書 類 等

- 1) 研究生志願票(再登録用)
- 2) 受験証

選 考 方 法 書類選考

合 格 発 表 2022年2月18日(金) 17時予定

※ 合格者の受付番号を学内掲示発表および本学ホームページに掲載する。  
また、志願票に記載された宛先に入学手続書類を郵送する。



### 3. 履修継続（再登録）手続

手続期限・方法 2022年3月5日（土）～11日（金）【郵送に限る。3月11日必着】

提出書類等 1) 写真（タテ4cm×ヨコ3cm）2枚  
2) 「納付金払込用紙」の副票 他  
※詳細は「合格者心得」で通知する。

#### 校 納 金

本学以外の卒業者			本学の卒業者		
受講料	（年額）	450,000円*	受講料	（年額）	450,000円*
施設設備費	（前期）	50,000円*	施設設備費	（前期）	35,000円*
	（後期）	50,000円		（後期）	35,000円

注1) \*印が履修継続（再登録）手続時に納入する金額である。

注2) 経済情勢の変動等に応じて2022年度以降の校納金については改定があり得る。

注3) 受講料のほかに以下のような受講料が発生することがある。

外国人講師等の特別レッスン1万円程度（外国人講師による）

選択副科受講料 80,000円（副科声楽 55,000円）

室内楽・二重奏ソナタ受講料 45,000円

## 研究生〔3〕

### 1. 専攻と修業年限・在籍年限

専攻	修業年限	2020年度以降の入学生在籍年限	2015年度から2019年度までの入学生在籍年限
管楽器 打楽器 ハープ	1年	4年	3年
指揮	1年	3年	3年
古楽器	2年	3年	3年

(注意)

・在籍は1年ごととし、継続希望者は毎年度所定の履修継続（再登録）手続きをしなければならない。  
・在籍年限は2015年度から2019年度までの入学生と2020年度以降の入学生で異なる。

### 2. 受講可能科目

- ・専攻実技（古楽器は23ページ参照）
  - ・本学音楽学部の開設科目（受講者制限のため、一部受講できない科目がある）
  - ・選択副科実技、室内楽・二重奏ソナタ（履修には別途受講料納入が必要となる）
  - ・教職課程科目（ただし本学卒業生で、在学中に教職課程を履修していなかった場合は、受講料が別途必要となる）
- ※必修科目は専攻実技のみ

### 3. 修了

1. 管楽器・打楽器・ハープ・指揮の各専攻  
1年ごとに修了試験を行う。合格者には「修了証」が交付され、その年度の課程を修了する。
2. 古楽器専攻  
2年目または3年目の年度末に修了試験を行う。（1年目の修了試験は行わない）  
合格者には「修了証」が交付され、課程を修了する。

### 4. 募集人員

各専攻若干名

### 5. 出願要領

#### 出願期間・方法

**2022年1月5日(水)～1月17日(月)【郵送に限る。1月17日郵送必着】**

①WEB出願申請期間	2022年1月5日(水)9時～1月17日(月)23時59分
②入学検定料納入期間	2022年1月5日(水)9時～1月17日(月)23時59分
③出願書類郵送期間	2022年1月5日(水)～1月17日(月) 郵送必着
④オンライン入試動画送信期間	2022年1月28日(金)0時00分～2月3日(木)23時59分

※WEB出願の受付完了メールを受信できるよう事前に@tohomusic.ac.jpのドメイン解除設定を行うこと。

※上記期限までに後掲9ページの①WEB出願申請「WEB志願票」を入力送信、②入学検定料を納入する。あわせて、後掲10ページの出願書類をレターパックライトにて郵送する。

※出願書類がレターパックに入らないサイズの場合は、簡易書留郵便での郵送も可とする。その場合、封筒に「出願書類提出」と朱記すること。

※④はオンライン入試を受験する場合のみ該当。

インターネットでのWEBによる出願申請だけでは出願完了とならない。必ず、納入期限までに入学検定料を納入し、出願書類郵送期限までに書類をレターパック便にて送付すること。出願書類郵送期限までに本校に到着した時点で出願完了となる。④オンライン入試を希望する場合は、期間内に動画・課題等を送信、送付を完了した時点で出願完了となる。(21ページ古楽器専攻の専攻課題Ⅱ・Ⅲを除く)

## 出 願 手 続

WEB出願申請受付の流れ ※出願期間は8ページを参照のこと

### STEP 1

以下のURLより「WEB出願申請」を行う。(10月1日から公開)

<2022年度 桐朋学園大学音楽学部研究生入試 WEB出願申請準備>

こちらをクリック

URL : <https://www.secure-cloud.jp/sf/16014849171xCLvHZD>



→ 受付完了メール受信

※WEB出願の受付完了メールを受信できるよう事前に@tohomusic.ac.jpのドメイン解除設定を行うこと。

※受付完了メールは利用する携帯キャリアにより迷惑メールに振り分けられる場合があるので確認すること。

※志願票には、PDFファイルが参照可能なメールアドレスを記入すること。

### STEP 2

上掲STEP 1 申請受付の完了メールに記載された「ホームページURL」の「出願書類」を確認 (10月1日から公開)

→ 必要書類をダウンロードし、印刷・記入

※オンライン入試出願者は「同意書」を必ず提出すること。

→ レターパックライトにて郵送

### STEP 3

上掲STEP 1 申請受付の完了メールに記載された「ホームページURL」の「WEBフォーム」より「WEB志願票」を入力・送信 → 受付完了メール受信

### STEP 4

入学検定料納入方法(10ページ参照)により、出願期間内に振り込み手続きを行う。

→ 対面入試の出願完了

### STEP 5

1月末までに、事務局入試係より受験証等を通知する。

※「オンライン入試」を受験する場合のみ該当

出願受付後、入試係から「入学試験用／桐朋メールアドレスID (メールアドレス) と初期パスワード」を出願者へ通知する。

→ 出願者は、上記メールアドレスIDを利用し、

オンライン入試課題「演奏動画」や課題等を、指定のクラウドサービス(One Drive)へ保存する。

(詳細は出願後に通知される「受験心得」および操作マニュアルを参照)

→ 上記の提出により、オンライン入試の出願が完了する。

## 入学検定料納入方法

入学検定料 55,000円

※この入学検定料で対面式通常入試とオンライン入試の両方が受験可能。

前記 STEP3のWEB志願票を入力送信後、出願期間内に振り込み手続きを行う。

### <振込先

- ・みずほ銀行調布支店 当座No.9778
- ・三菱UFJ銀行仙川支店 当座No.49612
- ・三井住友銀行国領支店 当座No.1015159

<振込先口座名義> 学校法人桐朋学園音楽科  
〔ガク)トウホウガクエンオンガクカ〕

### <注意事項>

※納入された入学検定料は返還しない。

※振込みの際は、

振込人名義は「受験者名」とし、名前の前に「2022」と加えること。

(例:2022 トウホウ タロウ)

## 出願書類等

出願書類は前記STEP2のホームページよりダウンロード、印刷し記入すること。

※レターパックライトにて郵送のこと。

### 1) 研究生志願票・受験曲目票

### 2) 受験証

必要事項を記入し、所定の枠に合わせて写真を貼付する。その際、写真裏面に氏名を書く。

(正面上半身脱帽、背景のないもの、3カ月以内に撮影したもの、タテ4cm×ヨコ3cm)

### 3) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書

### 4) 受験証送付用封筒

長3サイズ封筒を準備し、受験生本人が受け取る住所・宛名を明記する。あわせて「専攻」を封筒右下に記入し354円分の切手を貼付する。

### 5) 伴奏譜(コピー可)

対面入試で伴奏を必要とする場合のみ提出。伴奏譜の表紙に前記のSTEP2の「ホームページURL」からダウンロードした「伴奏譜提出票」を貼付する。

コピー譜の場合は、伴奏者が演奏しやすいように体裁を整える等、配慮のこと。

また、複数曲ある場合は「伴奏譜提出票」をコピーし楽譜ごとに貼付する。

#### 【伴奏譜提出票について】

1. 「※受付番号」—何も記入しない。
2. 「区分」—『研』と記入する。
3. 「専攻楽器」— 楽器名を記入する。

※上記の提出書類等を「レターパックライト」に入れて送付する。伴奏譜が大きくてレターパックライトに入らない場合は、他の封筒を使用して簡易書留郵便での郵送を可とする。その場合、封筒に「出願書類提出」と朱記すること。また、伴奏譜と志願票等は、必ず1つの封筒で郵送する。

選考方法 専攻実技試験 (入学試験専攻課題 13～21ページ参照)

専攻により面接試験を課す。

## 合格発表

**2022年2月18日(金) 17時予定**

※ 合格者の受付番号を学内掲示発表および本学ホームページに掲載する。  
また、志願票に記載された宛先に入学手続き書類を郵送する。

※ 対面入試とオンライン入試を併願した志願者が対面入試で合格した場合は、オンライン入試の合否判定は行わない。

## 6. 入学手続

手続期限・方法 **2022年3月5日(土)～11日(金)【郵送に限る。3月11日必着】**

### 提出書類等

- 1) 身元保証書(本学が指定する用紙)
- 2) 住民票(本人のみ記載のもの)または住民票記載事項証明書 1通  
(マイナンバーは不要。入学する本人のみ記載のもの、本籍の記載も必要)
- 3) 学籍台帳(本学が指定する用紙)
- 4) 写真(タテ4cm×ヨコ3cm) 2枚
- 5) 誓約書(本学が指定する用紙)
- 6) 「入学手続納付金払込用紙」の副票 他

※詳細は「合格者心得」で通知する。

### 校納金

本学以外の卒業者・卒業見込み者			本学の卒業者・卒業見込み者		
登録料		320,000円*	登録料		不要
受講料	(年額)	450,000円*	受講料	(年額)	450,000円*
施設設備費	(前期)	50,000円*	施設設備費	(前期)	35,000円*
	(後期)	50,000円		(後期)	35,000円

注1) \*印が入学手続時に納入する金額である。

注2) 経済情勢の変動等に応じて2022年度以降の校納金については改定があり得る。

注3) 受講料のほかに以下のような受講料が発生することがある。

外国人講師等の特別レッスン1万円程度(外国人講師による)

選択副科受講料 80,000円(副科声楽 55,000円)

室内楽・二重奏ソナタ受講料 45,000円

## 7. <対面入試>試験日程

日程 専攻	2/10 (木)	2/11 (金)	2/12 (土)	2/13 (日)	備考
管楽器		伴奏合わせ	専攻実技		
打楽器		伴奏合わせ	専攻実技		
ハープ		伴奏合わせ	専攻実技		
古楽器		語学試験 通奏低音(筆記)試験	専攻実技 通奏低音(演奏)試験		
指揮	和声 専攻実技 専攻面接		作曲理論 <sup>ピアノ</sup>	聴音 新曲視唱	

<対面入試について、以下、ご確認ください>

- 注(1) 伴奏合わせ・試験当日の集合場所・時間等については、本学から本人宛にメールで通知する。  
ただし、実施日の前日までに連絡のない場合は、9時から16時までの間に事務局入試係（電話：03-3307-4122）に問い合わせること。
- (2) 伴奏者は本学で準備する。伴奏譜を出願書類とともに提出する。なお、伴奏合わせは本学が指定する日時に1回行う。
- (3) 古楽器は、専攻課題の伴奏合わせを2月11日（金）に行う。通奏低音(演奏)試験の合わせ(チェンバロ専攻のみ)は2月12日（土）に行う。なお、詳細は郵送する。
- (4) チェンバロ、打楽器専攻およびハープ専攻で無伴奏の場合は、伴奏合わせの日は練習のみ行う。集合場所・時間等については別途通知する。

8. 入学試験専攻課題

(☆印の受験曲目票への記入方法については24ページを参照する)

2022年度研究生 [3] 入試においては、入試時の新型コロナウイルス感染症の影響が不透明なことから、対面式の通常入試の他にオンラインによる試験（専攻実技試験課題を自身で演奏している「演奏動画」の提出等により受験できる試験）も行う。

対面入試志願者は、オンライン入試を併願することが可能。併願により追加される検定料は不要。

＜対面入試＞13ページと＜オンライン入試＞18ページ参照

管楽器専攻

※伴奏者は本学で準備する。なお、特に暗譜の指示がある場合以外は、暗譜の必要はない。各自の自由とする。

〔ピッコロ〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の2曲をいずれもピッコロで演奏する。

- |        |   |                                   |
|--------|---|-----------------------------------|
| Damaré | : | Le Merle Blanc op.161             |
| Mozart | : | Flute Concerto D-dur K.314 より第2楽章 |

〔フルート〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

- |           |   |                             |
|-----------|---|-----------------------------|
| Jolivet   | : | Chant de Linos              |
| Martin    | : | Ballade                     |
| Prokofiev | : | Sonate op. 94 第1楽章 または 第4楽章 |
| Taffanel  | : | Fantaisie sur le Freyschutz |
| Taffanel  | : | Grande Fantaisie sur Mignon |

〔オーボエ〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

以下の2曲より任意の1曲を演奏する。 ☆

- |            |   |  |
|------------|---|--|
| Mozart     | : | Concert for Oboe C-dur K. 314 より<br>第1楽章 28小節目～174小節目の1拍目<br>第2楽章 7小節目～40小節目の1拍目 |
| R. Strauss | : | Oboe Concert より<br>最初～練習番号5番（長い間奏の最初の音まで）及び、<br>練習番号28番～カデンツァ手前まで                |

〔クラリネット〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

- |                |   |                           |
|----------------|---|---------------------------|
| Debussy        | : | 1 <sup>er</sup> Rhapsodie |
| Mozart         | : | Concerto                  |
| R. G. Montbrun | : | Concertstück              |
| J. Françaix    | : | Tema con Variazioni       |
| C. Nielsen     | : | Concerto op. 57           |
| J. Françaix    | : | Concerto 1st mov.         |

〔バス・クラリネット〕 1. と 2. を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。  
繰り返しは省略する。

1. U.Delecluse : SIX SUITES de J.S.BACH より  
SUITE II Allemande (LEDUC 版)
2. ORCHESTER PROBESPIEL より (EDITION PETERS)  
P.39 D.Schostakowitsch : Violinkonzert Nr.1  
P.42 R.Wagner : Tannhauser

〔ファゴット〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

- W. A. Mozart : Konzert für Fagott K. V. 191 B-dur  
第1楽章 35～71 小節、80～97 小節、第2楽章 7～26 小節

〔サクソフォン〕

以下の曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- J.Ibert : Concertino da camera より 第1楽章  
H.Tomasi : Concerto より 第1楽章  
A. Glazounov : Concerto  
P-M. Dubois : Concerto より 第1楽章

〔トランペット〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

以下の3曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- Haydn : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur  
第1楽章 展開部終わりまで、第2楽章 展開部終わりまで  
Hindemith : Sonate für Trompete und Klavier 第1楽章  
Hummel : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur  
第1楽章 展開部終わりまで、第2楽章

〔テノール・トロンボーン〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の2曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- H. Tomasi : Concerto 第1楽章  
F. Martin : Ballade for Trombone

〔バス・トロンボーン〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

- F. David : Konzertino in B<sup>b</sup>  
第1楽章(Dの1拍目まで)、第2楽章(Eの1拍目まで)  
(出だしは両楽章とも solo の4小節前から)

〔ユーフォニウム〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

- A. Vivaldi : Cello Sonata No. 6, B<sup>b</sup> major, RV46 第1, 3, 4楽章  
J. N. Hummel : Fantasy  
E. Boccalari : Fantasia di Concerto 最初からGの1小節前まで  
J. Horovitz : Euphonium Concerto 第1, 2楽章  
V. Cosma : Euphonium Concerto 第1楽章  
D. Gillingham : Blue Lake Fantasies  
I. Firefly, II. Moonlight Across the Water, V. Party-Antics  
F. L. Clinard, Jr : Sonata for unaccompanied euphonium  
T. Aagaard Nilsen : 4 Lyric Pieces



研究生 [3] 入学試験 入学試験科目・課題 対面入試

[チューバ] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

V. Persichetti : Serenade No. 12 for Solo Tuba

[ホルン] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

R. Strauss : Concerto No. 1 第1楽章 (版指定なし)

H. Neuling : Bagatellen für tiefes Horn und Klavier

打楽器専攻

－ 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

マリンバ、パーカッションとも、8分以内の自由曲 (カット演奏も可) ☆

ハープ専攻

－ 暗譜で演奏する。

自由曲1曲 ☆

古楽器専攻

－ 以下の専攻課題 I・II・III を実施する。

専攻課題 I (専攻実技)

(暗譜で演奏するか否かは自由とする)

注1) リコーダー、フラウト・トラヴェルソ、バロック・オーボエ、ヴィオラ・ダ・ガンバの受験生は当日  $a' = 415$  のピッチの専攻楽器を使用すること。バロック・ヴァイオリンおよびバロック・チェロの受験にあたっては、モダン楽器での受験も可とする。ただし、ピッチは  $a' = 415$  とし、ガット弦およびバロック弓を使用すること。

注2) 伴奏者は本学で用意する。

[チェンバロ]

(1) 課題曲

1) J. S. Bach : Partita II in C-minor BWV826 (繰り返しなし)

[推薦楽譜] Bärenreiter 社版 および Henle 社版

2) G. Frescobaldi : Capriccio XII sopra l'Aria di Ruggero

[推薦楽譜] Suvini Zerboni 社版および Bärenreiter 社版新版 (旧版は不可)

3) L. Couperin : Prélude in C-major (Bauyn No. 9)

[推薦楽譜] L'Oiseau-Lyre 版

以上の3曲を全体で30分程度にまとめる。

注) 当日は後期フレミッシュ・モデル2段鍵盤チェンバロ (音域  $FF-g^{\flat}$ 、ピッチ  $a' = 415$  レジスタ  $8' 8^{\flat} 4' L$ ) および17世紀イタリアン・モデル (音域  $GG-c^{\flat}$ 、ピッチ  $a' = 415$  レジスタ  $8' 8^{\flat}$ ) 1段鍵盤チェンバロを使用する。

(2) 初見演奏

バロック時代の簡易な曲 (予見時間5分)。試奏はできない。

[リコーダー]

(1) 課題曲

① F. Rognioni、G. B. Bovicelli、G. Bassano など、16・17世紀のイタリア、スペインの作曲家によるディミニューション作品から任意の1曲

② Anne Danican Philidor : Sonate pour la Flute à bec

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[フラウト・トラヴェルソ]

(1) 課題曲

- ① Jacques-Martin Hotteterre "le Romain" : L 'Art de Preluder, sur la Flûte Traversiere から、#系の任意のプレリュードを1曲。
- ② Georg Philipp Telemann : 無伴奏フルートのための12のファンタジーから第3番 ロ短調 TWV40:4 繰り返しを付けて演奏のこと。
- ③ Johann Sebastian Bach : ソナタ ホ短調、BWV1034 全楽章、ただし、第4楽章の繰り返しは任意。

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[バロック・オーボエ]

(1) 課題曲

- ① C. P. E. Bach : オーボエと通奏低音のためのソナタ g-moll 全楽章
- ② François Chauvon : 組曲 I (“Tibiades” 1717) G-dur  
(全音下げて F-dur でもよい)

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[ヴィオラ・ダ・ガンバ]

(1) 課題曲

- ① M. Marais : ヴィオール曲集第2巻 (1701年) より  
“スペインのフォリア Folies d’espagne”
- ② J. S. Bach : ヴィオラ・ダ・ガンバのためのソナタ 第3番 g-moll  
BWV1029

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[バロック・ヴァイオリン]

(1) 課題曲

- ① A. Corelli : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 作品5  
No. 1～No. 6 より 任意の2楽章 (遅いものと速いもの)
- ② F. Couperin : Concerts Royaux Nouveaux Concerts から任意の1曲  
(10分程度にまとめる)
- ③ J. S. Bach : 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータより  
任意の2楽章 (遅いものと速いもの)

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

[バロック・チェロ]

(1) 課題曲

- ① A. Vivaldi : Sonata から 任意の1曲 (全楽章)
- ② J.S.Bach : チェロ組曲から 任意の1曲 (全楽章)

(2) 初見演奏

5分間の予見時間を与える。試奏はできない。

専攻課題Ⅱ (通奏低音)

1. 筆記試験

通奏低音のリアライゼーションと数字付け (60分)

2. 演奏試験

演奏試験課題曲は2月5日(土)までに本人あてに送付する。2月6日(日)までに届かない場合は、事務局入試係に問い合わせること。チェンバロ専攻については他の楽器とのアンサンブル課題を課す。アンサンブルの相手は本学で用意する。

専攻課題Ⅲ (語学)

英語、ドイツ語、フランス語のいずれか1ヵ国語を選択 [辞書 (電子辞書を含む) の持ち込み可] (志願票の受験希望外国語の欄に○をつける)

指揮専攻

一 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

(1) Brahms : Symphony No. 1 第1楽章

Beethoven : Egmont overture

注: 以上2曲とも、本学で用意した2台ピアノの伴奏による。

(2) 面接

(3) 作曲理論ピアノ

ア) 作曲理論ピアノ (①・②は暗譜で演奏する)

① J. S. Bach : 平均律クラヴィーア曲集第1, 2巻から任意の1曲 ☆  
(プレリュードとフーガ)

② 自由曲1曲 ☆

以上①、②合わせて15分以内の楽曲とする。

③ 新曲初見演奏1曲 (予見時間5分)

(4) 和声 (旋律課題 ピアノ使用不可 3時間)

(5) 新曲視唱・聴音

管楽器専攻

予め、専攻実技試験課題を録画し、提出する。伴奏不要。

なお、特に暗譜の指示がある場合以外は、暗譜の必要はありません。各自の自由とします。

〔ピッコロ〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の2曲をいずれもピッコロで演奏する。

- Damaré : Le Merle Blanc op.161  
Mozart : Flute Concerto D-dur K.314 より第2楽章

〔フルート〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

- Jolivet : Chant de Linos  
Martin : Ballade  
Prokofiev : Sonate op. 94 第1楽章 または 第4楽章  
Taffanel : Fantaisie sur le Freyschutz  
Taffanel : Grande Fantaisie sur Mignon

〔オーボエ〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

以下の2曲より任意の1曲を演奏する。 ☆

- Mozart : Concert for Oboe C-dur K. 314 より  
第1楽章 28小節目～174小節目の1拍目  
第2楽章 7小節目～40小節目の1拍目  
R. Strauss : Oboe Concert より  
最初～練習番号5番（長い間奏の最初の音まで）及び、  
練習番号28番～カデンツァ手前まで

〔クラリネット〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

- Debussy : 1<sup>er</sup> Rhapsodie  
Mozart : Concerto  
R. G. Montbrun : Concertstück  
J. Françaix : Tema con Variazioni  
C. Nielsen : Concerto op. 57  
J. Françaix : Concerto 1 st mov.

〔バス・クラリネット〕 1. と 2. を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。  
繰り返しは省略する。

1. U.Delecluse : SIX SUITES de J.S.BACH より  
SUITE II Allemande (LEDUC 版)  
2. ORCHESTER PROBESPIEL より (EDITION PETERS)  
P.39 D.Schostakowitsch : Violinkonzert Nr.1  
P.42 R.Wagner : Tannhauser

[ファゴット] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

- W. A. Mozart : Konzert für Fagott K. V. 191 B-dur  
 第1楽章 35～71小節、80～97小節  
 第2楽章 7～26小節

[サクソフォン]

以下の2曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- J. Ibert : Concertino da camera より 第1楽章  
 H. Tomasi : Concerto より 第1楽章  
 A. Glazounov : Concerto  
 P-M. Dubois : Concerto より 第1楽章

[トランペット] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

以下の3曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- Haydn : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur  
 第1楽章 展開部終わりまで  
 第2楽章 展開部終わりまで  
 Hindemith : Sonate für Trompete und Klavier 第1楽章  
 Hummel : Konzert für Trompete und Orchester Es-dur  
 第1楽章 展開部終わりまで、第2楽章

[テノール・トロンボーン] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の2曲から任意の1曲を演奏する。 ☆

- H. Tomasi : Concerto 第1楽章  
 F. Martin : Ballade for Trombone

[バス・トロンボーン] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

- F. David : Konzertino in B<sup>b</sup>  
 第1楽章(Dの1拍目まで)、第2楽章(Eの1拍目まで)  
 (出だしは両楽章とも solo の4小節前から)

[ユーフォニウム] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

- A. Vivaldi : Cello Sonata No. 6, B<sup>b</sup> major, RV46 第1, 3, 4楽章  
 J. N. Hummel : Fantasy  
 E. Boccalari : Fantasia di Concerto 最初からGの1小節前まで  
 J. Horovitz : Euphonium Concerto 第1, 2楽章  
 V. Cosma : Euphonium Concerto 第1楽章  
 D. Gillingham : Blue Lake Fantasies  
 I. Firefly, II. Moonlight Across the Water, V. Party-Antics  
 F. L. Clinard, Jr : Sonata for unaccompanied euphonium  
 T. Aagaard Nilsen : 4 Lyric Pieces

[チューバ] 暗譜で演奏するか否かは自由とする。

- V. Persichetti : Serenade No. 12 for Solo Tuba

〔ホルン〕 暗譜で演奏するか否かは自由とする。繰り返しは省略する。

以下の中から任意の1曲を演奏する。 ☆

R.Strauss : Concerto No.1 第1楽章 (版指定なし)

H.Neuling : Bagatellen für tiefes Horn und Klavier

**打楽器専攻**

－ 予め、専攻実技試験課題を録画し、提出する。  
暗譜で演奏するか否かは自由とする。

マリンバ、パーカッションとも、8分以内の自由曲 (カット演奏も可) ☆

**ハープ専攻**

－ 予め、専攻実技試験課題を録画し、提出する。暗譜で演奏する。

自由曲1曲 ☆

**古楽器専攻**

－ 予め、専攻実技試験課題を録画※し、提出する。伴奏なしで録画を行うこと。

(※専攻課題Ⅱの1.筆記試験及び専攻課題Ⅲについては、予め送付した課題について事前に提出する)

－以下の専攻課題Ⅰ・Ⅱ・ⅢならびにZoomによる「専攻課題に関する面接」を実施する。

**専攻課題Ⅰ (専攻実技)**

(暗譜で演奏するか否かは自由とする)

注1) リコーダー、フラウト・トラヴェルソ、バロック・オーボエ、ヴィオラ・ダ・ガンバの受験生は当日  $a' = 415$  のピッチの専攻楽器を使用すること。バロック・ヴァイオリンおよびバロック・チェロの受験にあたっては、モダン楽器での受験も可とする。ただし、ピッチは  $a' = 415$  とし、ガット弦およびバロック弓を使用すること。

注2) 伴奏なしで録画すること。

**〔チェンバロ〕**

(1) 課題曲

1) J. S. Bach : Partita II in C-minor BWV826 (繰り返しなし)

[推薦楽譜] Bärenreiter 社版 および Henle 社版

2) G. Frescobaldi : Capriccio XII sopra l'Aria di Ruggero

[推薦楽譜] Suvini Zerboni 社版および Bärenreiter 社版新版 (旧版は不可)

3) L. Couperin : Prélude in C-major (Bauyn No. 9)

[推薦楽譜] L'Oiseau-Lyre 版

以上の3曲を全体で30分程度にまとめる。

4) W. Byrd : My Ladye Nevells Grownde (My Ladye Nevells Booke)

[推薦楽譜] Dover 社版 および Stainer & Bell 社版

◎チェンバロを用意出来ない場合は、ピアノ (電子楽器は除く) での録画を認める。

**〔リコーダー〕**

(1) 課題曲

① Aurelio Virgiliano の Ricercata または Giovanni Bassano の Ricercata より任意の1曲

② G. Ph. Telemann : 12の無伴奏ファンタジーより任意の1曲

[フラウト・トラヴェルソ]

(1) 課題曲

- ① Jacques-Martin Hotteterre "le Romain" : L 'Art de Preluder, sur la Flûte Traversiere から、#系の任意のプレリュードを1曲。
- ② Georg Philipp Telemann : 無伴奏フルートのための12のファンタジーから第3番 ロ短調 TWV40:4 繰り返しを付けて演奏のこと。
- ③ Johann Sebastian Bach : ソナタ ホ短調、BWV1034 全楽章、ただし、第4楽章の繰り返しは任意。

[バロック・オーボエ]

(1) 課題曲

- ① C. P. E. Bach : オーボエと通奏低音のためのソナタ g-moll 全楽章
- ② François Chauvon : 組曲 I (“Tibiades” 1717) G-dur  
(全音下げて F-dur でもよい)

[ヴィオラ・ダ・ガンバ]

(1) 課題曲

- ① M. Marais : ヴィオール曲集第2巻 (1701年) より  
“スペインのフォリア Folies d’espagne”
- ② J. S. Bach : ヴィオラ・ダ・ガンバのためのソナタ 第3番 g-moll  
BWV1029

[バロック・ヴァイオリン]

(1) 課題曲

- ① A. Corelli : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 作品5  
No. 1 ~ No. 6 より 任意の2楽章 (遅いものと速いもの)
- ② F. Couperin : Concerts Royaux Nouveaux Concerts から任意の1曲  
(10分程度にまとめる)
- ③ J. S. Bach : 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータより  
任意の2楽章 (遅いものと速いもの)

[バロック・チェロ]

(1) 課題曲

- ① A. Vivaldi : Sonata から 任意の1曲 (全楽章)
- ② J.S.Bach : チェロ組曲から 任意の1曲 (全楽章)

専攻課題Ⅱ (通奏低音)

1. 筆記試験

通奏低音のリアライゼーションと数字付け (60分) 課題を予め送付し、事前に提出する。

2. 演奏試験

演奏試験課題曲を通奏低音だけで演奏する。2月10日 (木) までに専攻の課題曲と同様の方法で録画し提出。演奏試験課題曲は2月5日 (土) までに本人あてに送付する。2月6日 (日) までに届かない場合は、事務局入試係に問い合わせること。

専攻課題Ⅲ (語学)

英語、ドイツ語、フランス語のいずれか1か国語を選択 [辞書 (電子辞書を含む) の利用可]

(志願票の受験希望外国語の欄に○をつける)

課題を予め送付し、事前に提出する。

指揮専攻

— <オンライン方式は実施しない>

# オンライン入試 受験上の注意

## 【演奏動画を提出する場合】

### 事前準備

オンライン入試は、本学より付与されるメールアドレスを使用して実施する。

＜付与されるメールアドレス（桐朋メールアドレス）について＞

志願者一人一人に個別のアドレスを付与する。動画のアップロードは上記のメールアドレスを使用して行う。詳しくは出願後に通知する。

### 動画の提出について

1. 方法：詳細は出願締切後に通知する。
2. 期限：2022年1月28日（金） 0時00分～2月3日（木）23時59分

### 演奏動画の作成（撮影）方法

1. 動画撮影にあたり、使用する撮影機材等の指定はない。スマートフォンや、一般的なビデオカメラ等で撮影した動画でよい。
2. 動画のファイル形式（拡張子）は、以下のいずれかで提出すること。

ファイル形式（拡張子）：avi, mov, mp4, wmv, flv

※上記以外の拡張子に関しては、事前に下記連絡先（事務局入試係）まで相談すること。

【例】iPhoneで撮影した場合：「.mov」のファイル形式

Androidで撮影した場合：「.mp4」のファイル形式

※一部の機種では、上記のファイル形式で保存されない場合があるため、提出する前に必ず確認すること。

問い合わせ先：事務局入試係

メール：exam@tohomusic.ac.jp

電話：03-3307-4122（直通）

### 課題を録画する際の注意点

1. カメラの角度が固定されていて未編集のものとする。座って演奏する場合は、顔と手が明確に映っているもの、立って演奏する楽器ならびに声楽の演奏は、腰から上が映っているものとする。
2. 複数の曲がある場合は、カメラを止めずに続けて演奏収録すること。  
ただし、管楽器専攻については自由とするが、受験曲目票に記入した順にアップロードする。
3. ファイル名には必ず「受付番号\_専攻\_氏名\_課題番号等」を記入すること。
4. この入試のために録画を行ったものであること。
5. 再編集・加工をしたものは審査対象としない。

## 【面接を受験する場合】（古楽器専攻）

### 事前準備

オンライン入試面接は、本学より付与されるメールアドレス及び Zoom を使用して実施する。

＜Zoom とは＞

Zoom Video Communications, Inc.が提供する無料のビデオ会議ツールである。

※パソコンを使用する場合、必ず Web カメラ・マイク・スピーカー（ヘッドフォン・ヘッドセットでも可）が内蔵または付属されている機種を使用のこと。

※パソコン・スマートフォン・タブレットの OS やブラウザは最新のバージョンを利用すること。

※事前にアプリをインストールすること。

### オンライン入試受験生の接続テストについて（面接課題受験生必須）

上記の受験生を対象として事前に接続テストを実施する。詳細は、出願後に受験生へ通知する。



## 古楽器研究生カリキュラムに関する規定

---

古楽器専攻生は以下の科目を履修しなければならない。ただし、本学学部生として（２）（３）（４）の単位を取得した者はこれを除外する。

- （１） 古楽アンサンブルを各年度
- （２） 古楽概論
- （３） 古楽実習Ⅰ、Ⅱのうち１つを選択
- （４） 音楽文献学
- （５） 音楽学・古楽総合演習を各年度

## 出願書類等記入上の諸注意

### 志願票の記入方法

1.  で囲まれた項目を自筆で正確に記入する。
2. 「出願区分」…… [受験資格] (2ページ) に記載の、該当する項目 [a), b), c)] のいずれかを○で囲む。
3. **楽器略語・コード、対面・オンライン** …… 「楽器略語・コード表」に従って記入する。対面・オンラインの欄に○をつける。
4. 「氏名」……戸籍名を楷書で記入する。姓と名に分け、フリガナをふる。
5. 「性別」「生年月日」……性別は該当を○で囲む。生年月日は、年月日の表記が1桁の場合は十の位に「0」を記入する。
6. 「設置者」「卒業・卒業見込年」……該当する番号を○で囲み、大学学部の卒業年または卒業見込年を西暦で記入する。
7. 「出身学校名」、「学部・学科・専攻」……各項目もれなく記入する。
8. 「書類送付先住所等」……原則として保証人の住所等を記入する。書類送付等を本人宅へ送付希望の場合は、[本人宅] に○をつけ、その住所等を記入すること。
9. 「保証人氏名・続柄」……各項目もれなく記入する。
10. 「本人のメールアドレス、本人の携帯電話」……各項目もれなく記入する。
11. 「受験希望外国語」【研究生〔3〕の志願者のみ記入】……古楽器専攻は、専攻課題Ⅲの1か国語の番号を○で囲む。出願後の変更不可
12. 「入学後の実技担当希望教師名」……入学後の専攻実技担当教師は本学において決定するが、特に希望がある場合は、担当希望教師名を記入する。ただし希望どおりにならない場合がある。
13. 「音楽歴・現在の身分・職業等」【研究生〔3〕の志願者のみ記入】……音楽歴は今まで特に学習した音楽の内容等、現在の身分・職業等は現況どおりに記入する。

### 受験曲目票の記入方法

【研究生〔3〕の志願者のみ記入】

1. 「伴奏」…… 伴奏が必要な受験曲は 2 を、不要な受験曲は 1 を○で囲む。
2. 受験曲目の記入について

作曲者名・曲名(調性、楽章等)を明記し、指定した欄に記入する。

入学試験課題の中で☆印のついた課題は、以下を除き 1) 欄に記入する。

リコーダーは (1) ①を1) 欄に記入する。

バロック・ヴァイオリンは(1)の①は1) 欄、②は2) 欄、③は3) 欄に記入する。

指揮は (3) ア) ①は1) 欄、②は2) 欄に記入する。

以下の楽器は、記入の必要はない。

ピッコロ、バス・クラリネット、ファゴット、テノール・トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバ、チェンバロ、フラウト・トラヴェルソ、バロック・オーボエ、ヴィオラ・ダ・ガンバ、バロック・チェロ

## 京王線沿線の主な宿泊施設

---

各自で直接、予約・問い合わせること。

新宿駅周辺	多数あり。
調布駅周辺	調布クレストンホテル、アーバンホテル・ツインズ調布
布田駅周辺	東横 I N N 調布京王線布田駅
飛田給駅周辺	調布アーバンホテル、ホテル武蔵野の森
東府中駅周辺	マロウドイン東京
府中駅周辺	府中アーバンホテル、ホテルコンチネンタル府中、シティテル府中

## 学生会館

---

### 学生会館

自宅通学が困難な女子学生・生徒のために、調布キャンパスより徒歩約5分の場所に学生会館を用意している。

タイプ : 防音ワンルーム型マンション  
住戸面積 : 約21㎡(1住戸当り)  
仕様 : ミニキッチン・バス・トイレ・エアコン・インターネットコネクション等各室完備  
住戸数 : 115戸  
入居費 : 月額78,000円  
その他 : 入居時に諸経費として50,000円が必要。光熱水費は自己負担。

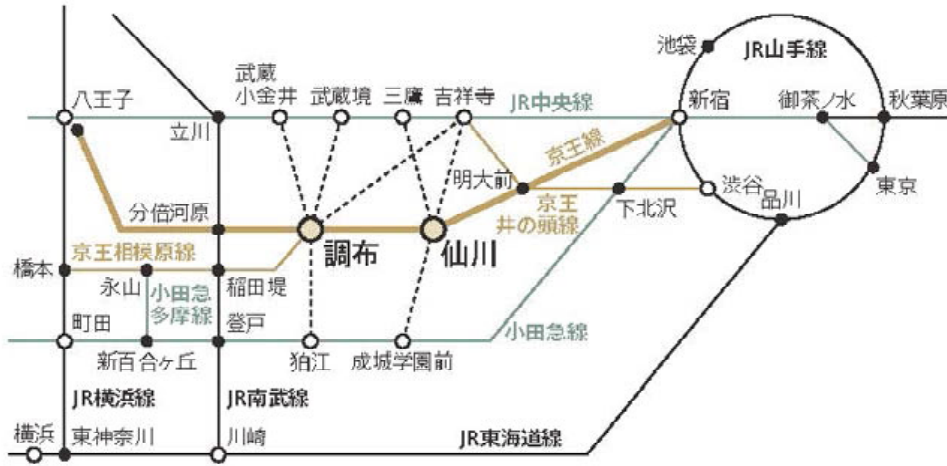
### 2022年度の募集について

- (1) 募集人数は約20名。希望者多数の場合は抽選(高校生、大学生を含む)。
- (2) 入居希望者は入試要項に添付されている所定用紙を入学試験志願票と共に提出すること。
- (3) 入居の可否通知は、合格発表日後1週間以内に合格者宛に発送する。

# 交通機関案内図

## ■ 交通案内

< 調布駅－新宿駅より特急で約16分、仙川駅－新宿駅より快速で約18分 >



### 京王線以外からのルート

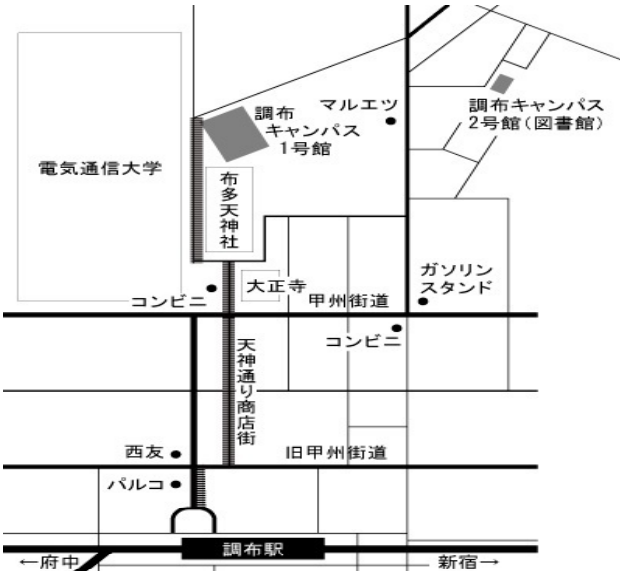
#### < 調布キャンパス >

- **小田急線「狛江」駅発** (バスの所要時間約20分)  
小田急バス 「調布駅南口」または「武蔵境駅南口」行き  
「調布駅南口」または「調布駅北口」バス下車 徒歩10～12分
- **JR中央線「吉祥寺」駅、「三鷹」駅、「武蔵境」駅、「武蔵小金井」駅発** (バスの所要時間約30～40分)  
小田急バス 「調布駅北口」行き (吉祥寺、三鷹、武蔵境)  
京王バス 「調布駅北口」行き (武蔵小金井)  
「調布駅北口」バス下車 徒歩10分

#### < 仙川キャンパス >

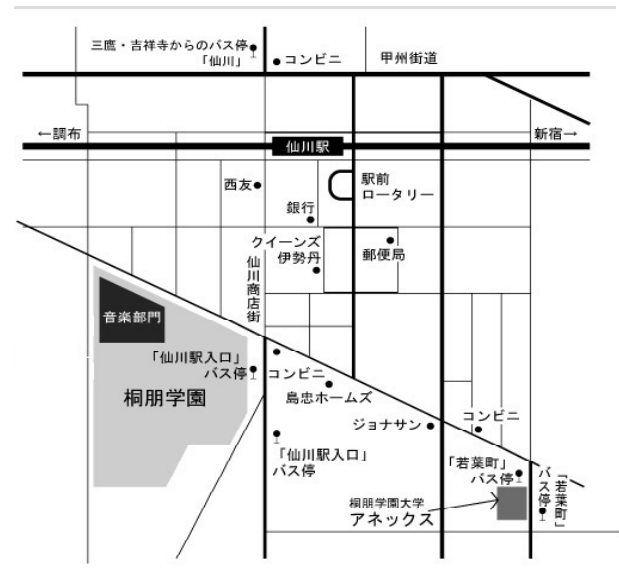
- **小田急線「成城学園前」駅発** (バスの所要時間約15分)  
小田急バス 「狛江営業所」または「調布駅南口」行き  
「仙川駅入口」バス下車 徒歩1分
- **JR中央線「吉祥寺」駅発** (バスの所要時間約25分)  
小田急バス 「仙川」行き 「仙川」バス下車 徒歩6分
- **JR中央線「三鷹」駅発** (バスの所要時間約30分)  
小田急バス 「仙川」行き 「仙川」バス下車 徒歩6分

### ◆ 調布キャンパスの駅からのアクセス



● 京王線「調布」駅より 徒歩10分

### ◆ 仙川キャンパスの駅からのアクセス



● 京王線「仙川」駅より 徒歩5分

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1 ☎03(3307)4101(代)  
<京王線仙川駅下車、南へ徒歩5分>